

団体鑑賞の申し込み方法

- 団体での見学に際しては予約をお願いします。電話にてお申し込みください。
 - 観覧料: 兵庫県内に在住・在学の小・中学生はココロンカードで無料。高校生・大学生は有料。ただし20名以上の場合は団体割引があります。学校教育の一環であれば引率者は無料です。詳しくは下記利用案内をご覧ください。
 - 団体で見学できる日と見学時間: 開館日の午前10時～午後6時
 - 休館日: 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)、年末年始、メンテナンス期間
 - 申込み先: 兵庫県立美術館 団体受付係(教育支援・事業グループ)
TEL: 078-262-0901・0908(内線2258)
- ※申込み用紙の内容は兵庫県立美術館のホームページに掲載していますのでご覧ください。ただし、申込みは電話をお願いします。

こんなときはどうするの…

- Q. 大型バスを利用して行きたい。**
- A.** 事前に電話連絡をお願いします。駐車場所についてはご案内します。
- Q. 美術館で昼食をとりたい。**
- A.** 館内には食事をとれる場所がありませんが、天気の良い場合は西隣の「なごさ公園」等を利用することができます。雨のときは美術館のひさしの下が利用できます。極端な悪天候のときは別途ご相談ください。
- Q. 車いすで鑑賞できますか？**
- A.** 館内外ともにバリアフリーになっております。また、車いすの貸出しも行っておりますので、ご利用ください。

こどものイベントのお知らせ



「こどものイベント」についてのポスターは年度初めに県内全地域の小・中学校に配布していますのでご覧いただき、子どもたちにご紹介いただけますようお願いいたします。電話で参加者の個人申込みを受けつけています。
TEL: 078-262-0908
(教育支援・事業グループ内 こどものイベント係)
なお、県立美術館のホームページ
<http://www.artm.pref.hyogo.jp> にも掲載していますのでご覧ください。



[利用案内]

- 開館時間 AM10:00～PM6:00(入館はPM5:30まで)
ただし、特別展開催中の金・土曜日は、AM10:00～PM8:00(入館はPM7:30まで)

- 休館日 月曜日(祝日の場合は翌火曜日)、年末年始、メンテナンス期間

■ 観覧料

	常設展示			特別展示
	個人	団体	割引	
一般	500円	400円	300円	展覧会ごとに異なります。
高・大学生	400円	320円	240円	
小・中学生	250円	200円	150円	

※団体は20名以上。※常設展と特別展を両方ご覧になる場合、常設展は割引料金になります。※兵庫県内に在住・在学の小・中学生はココロンカード持参で常設展、特別展ともに無料。※兵庫県内に住む65歳以上、及び障害者(介護者1名を含む)は、特別展、常設展ともに半額。年齢のわかるもの、または障害者手帳をお見せください。※引率の先生は、無料になります。

[交通アクセス]

- 阪神岩屋駅から徒歩8分
- JR灘駅南口から徒歩10分
- 阪急王子公園駅から徒歩20分
- JR三ノ宮駅から阪神バス「HAT神戸行き」、または神戸市バス101系統にてそれぞれ約10分「県立美術館前」下車すぐ
- 阪神高速3号神戸線「摩耶ランプ」から国道2号線を西へ行き「岩屋中町4」交差点を南へ。「摩耶ランプ」から5分

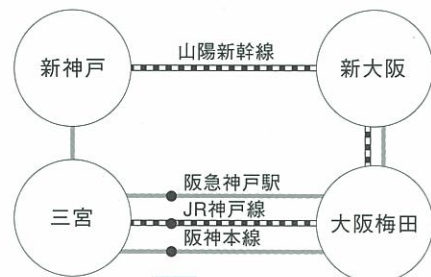
兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

TEL: 078-262-0901(代表) 078-262-0908(教育支援・事業グループ直通)

FAX: 078-262-0903

URL: <http://www.artm.pref.hyogo.jp>



兵庫県立美術館

交通案内
阪神岩屋駅から南に 徒歩 8分
JR灘駅から南に 徒歩 10分
阪急王子公園駅から南に 徒歩 20分
地下駐車場 乗用車80台収容・有料



芸術の館
兵庫県立美術館
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

団体
鑑賞
ガイド

美術館へいこう!



兵庫県立美術館 団体鑑賞ガイド

2002年4月に開館した兵庫県立美術館では、前身の兵庫県立近代美術館にひきつづき、多くの学校の団体鑑賞を迎えてきました。昨今の社会情勢の変化と共に学校からの要望も変わり、平成14年度(2002年)から実施されている新学習要領では、小・中学校の「鑑賞教育」の方策として、地域の美術館利用が示され、これを受けて、美術館との連携を求める声も寄せられるようになりました。当館では、開館当初から利用学校の要望を積極的に受け入れ、子どもたちにとってより楽しい団体鑑賞になるよう努めています。

このガイドは、先生方が団体鑑賞の計画を立てられるときの参考になるように美術館の情報を掲載しております。以下の内容に目を通していただき、団体鑑賞に当館をご利用ください。

こんなふうに美術館を活用してみませんか？

1. 各種学校行事や学年行事として

団体鑑賞は世界中のさまざまな地域や時代の美術にふれる絶好の機会です。

● 団体で利用するには？

後に記載してある「団体鑑賞の申し込み方法」の欄をご覧ください。

● 展覧会の情報を知るには？

年間スケジュール等の各種刊行物や兵庫県立美術館のホームページ <http://www.artm.pref.hyogo.jp> で、最新の情報をご案内しています。

2. 学校の授業の一環として

総合的な学習の時間や図画工作・美術などの教科学習にご活用ください。

- 総合的な学習の時間に利用するには？ 総
- 図画工作の授業で利用するには？ 図
- 美術の授業で利用するには？ 美
- 芸術(美術・工芸)の授業で利用するには？ 芸

3. 部活動などの一環として

美術に関する知識や詳しい情報なども提供します。

- 部活動などで活用するには？ 部
- 美術や美術館について調べたり研究したりするには？
美術情報センターの図書やコンピューターを利用することができます。

テーマ例のところに、参考にできそうな教科名についてそれぞれ 総 図 美 芸 部 の記号を入れています。



以下のようなテーマで鑑賞してみませんか？

テーマは一例です。開催される展覧会に合わせて、また、学校の授業の内容や目的に応じて、さまざまなテーマを設定することができます。具体的な内容についてはご相談ください。

テーマ 1

地域の美術館を知ろう！

総

■ 兵庫県立美術館はどこにあり、どんな目的でつくられたのかな？
どんなところかな？どんな設備があるのかな？また、美術館の役割などについて学ぶことができます。

企画展示室、常設展示室、美術情報センター、レクチャールーム、ミュージアムホール、ギャラリー、ミュージアムショップ、レストラン、カフェなどの施設があります。

■ 所蔵作品の特徴を知り、興味や関心に応じた課題を設定できます。

[所蔵作品について]

当館は約7000点余りの作品を所蔵しています。種類は油彩、日本画、素描、版画、彫刻などさまざまですが、郷土ゆかりの作家の作品、国内外の有名作家の版画、国内の現代作家の作品、国内外の有名作家の彫刻などを所蔵しており、いずれも常設展示室でご覧いただけます。

いろいろな作品があるよー。



テーマ 2

地域の作家や歴史にふれよう！

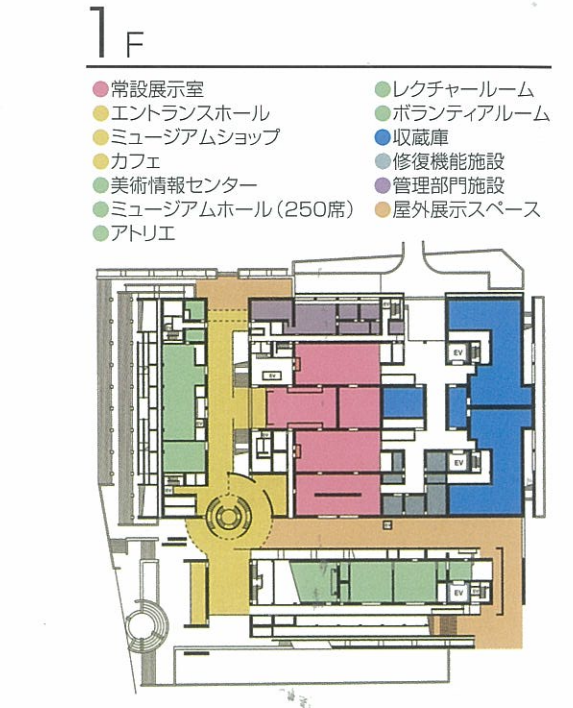
総

■ 身近な地域ではどんな作家が生まれ育ったのか、どんな作品をつくったのかなど、作品を鑑賞しながら学ぶことができます。

■ 作家が作品にあらわした風景などから、地域の歴史をうかがうこともできます。



金山平三 <メリケン波止場>



小磯良平 <斉唱>

テーマ 3 美術館で鑑賞のしかたを学ぼう!

図 美 部

- 美術館での鑑賞マナーを学ぶことができます。マナーについては別途記載しています。
- さまざまな作品を鑑賞しながら、その美しさや面白さ、表現方法について話し合うことができます。
(ギャラリートーク:当館職員といっしょに実際の作品を前にして意見を出し合います。1つの作品につき15分くらいのトーク。人数は20名~30名くらいが理想的です。)



テーマ 4 世界の美術に出会おう!

図 美 芸 部

- 展示室では、諸外国の美術作品を鑑賞することができます。
- 美術館のフリースペースに設置されている彫刻は、無料で鑑賞することができます。



テーマ 5 作品をじっくり鑑賞しよう!

図 美 芸 部

- 作品の特徴や表現の工夫についてより深く知るために、模写(スケッチ)することができます。(混雑が予測される場合はご遠慮いただくことがあります。)
※かくものは鉛筆類にかぎります。ペン類は不可
- 特定の作家や作品について調べるなど、課題を設定して美術情報センターで自由研究ができます。



テーマ 6 現代美術を楽しもう!

図 美 芸 部

- 従来の美術の枠組みにとらわれない、新しい感覚でつくられた作品や、多様な手法を用いた作品を鑑賞することができます。
- 特定の作家や作品について美術情報センターで調べるなど、課題を設定して自由研究を行うことも可能です。具体的な内容についてはご相談ください。



白髪一雄 <おひらうんけん>

美術館見学の流れ

1. 申込み

電話で美術館を利用した学習を行いたい旨をおっしゃってください。その際、学校名、学年、人数、見学希望日時・目的、希望する見学コース等をお知らせください。

2. 下見/事前打合せ

見学に先立ち、美術館の様子を把握し、見学コースと見学内容(展覧会名・解説希望の有無・当館紹介ビデオの視聴など)を選択していただけるよう、下見をおすすめしております。なお、下見は無料です。また、事前にどのような指導や学習を行ったか(または行うのか)、児童・生徒の反応はどのようであったかなどをお知らせいただけますと、当日の鑑賞学習活動に反映させることができます。

3. 当日

打合せ内容に沿って、兵庫県立美術館を利用した学習を実施します。

見学コース例

以下のコースから、それぞれの学校の見学目的、美術館での滞在時間に応じて選択していただくことができます。なお、これ以外の形態での鑑賞も可能です。お申し込みの際にご相談ください。



(例1)

自由鑑賞コース(60分)	美術館での滞在時間が短い学校におすすめします。	
美術館での集合場所(入口の外)、レクチャールーム等で当館職員がオリエンテーション(10分)	▶ 児童・生徒が自由鑑賞(40分)	▶ 当館職員による鑑賞のまとめ(10分)

自分がかいた絵を大きく映して見られるんだよ。

(例2)

ワークシートコース(120分)	美術館に親しみきっかけとなるコースです。指導内容に合わせて学校独自につくられたワークシートを利用すると、より効果的です。	
レクチャールーム、ミュージアムホール等で当館職員がオリエンテーション。当館紹介ビデオもあります。(トイレ休憩含め30分)	▶ 児童・生徒がワークシートに記入しながら鑑賞する。当館職員によるギャラリートークや自由鑑賞等を行う。(80分)	▶ 当館職員または学校の先生の進行による鑑賞のまとめ(10分)

